

資料－3

第22回 維持管理・環境管理専門委員会
第2回 H29年度イベント実行委員会
2017年3月14日

H29の維持管理計画について

H29の維持管理計画(案)

●平成29年度の維持管理は、平成28年度の維持管理の実績を継続することとし、平成28年度に実施していない4箇所のうち、1箇所を企業に実施していただき、3箇所を協議会委員で実施することとします。

※企業にある程度おまかせして、実施していただく場合は、安全面に配慮する必要があるとの意見があり、比較的安全な導水路の除草1箇所を新たな企業に実施していただくこととして計画しました。

●この内容すべて実施するのは困難なため、優先順位をつけて当面実施する場所を選定することとなり、委員長と事務局で実施箇所を絞り込みました。スタッフについては、協議会の皆さんに広く参加を呼びかけます。

<平成29年度の維持管理計画(案)>

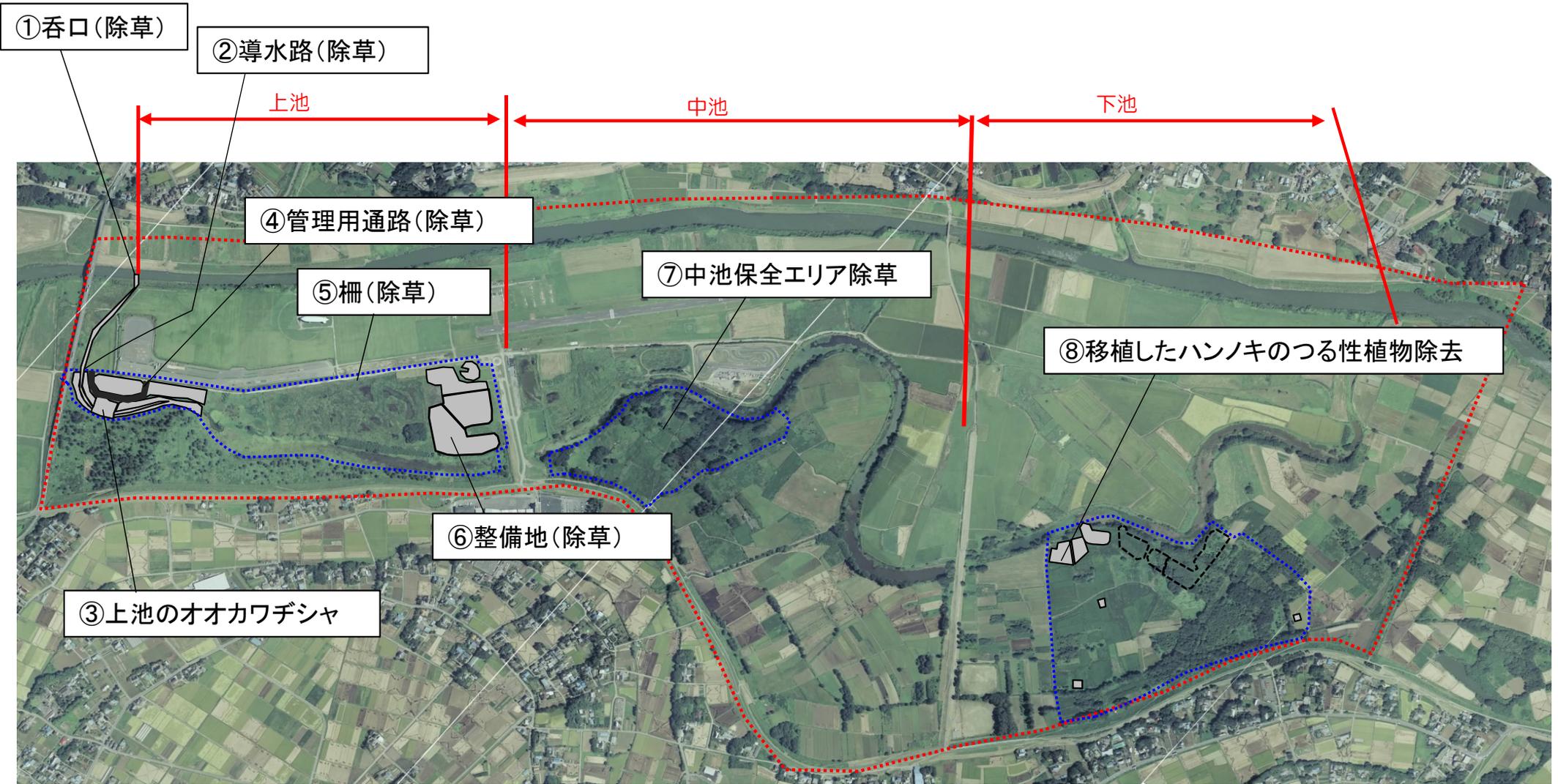
地区・管理対象		維持管理		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針	
上池	上池 旧流路 整備地	①呑み口	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬									保留	
		②導水路	通路付近の除草：毎年5～6月と10月の2回 計40m(通路 両側各20m)			●任意					●任意						企業実施等
		③整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等)：毎年5月1回			● 調査日											生物調査員が実施
	上池 モトクロス 場跡地 整備地	④通路	管理用通路の除草(毎年5～6月,10月)モトA周囲			● 任意					● 任意						本田航空さん実施
		⑤柵	周辺の除草：毎年5～6月の2回			中旬	下旬										保留
		⑥整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等)：毎年5月1回			● 調査日											
植生管理(オオブタクサ、アレチウ リ、セイタカアワダチソウ、シン ジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つ る性植物(カナムグラ・クズ)の除 去等)：毎年5～6月と10月			モトD見晴らし台		● 任意日					● 任意日						協議会委員(今 まで通り)	
			モトA・モトD全般 等		中旬					イベント 実行委員 会主催イ ベントで 実施						協議会実施 (委員会主体で 平日)	
中池	中池 河畔林	⑦保全エリア	植生管理(シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性 植物(カナムグラ・クズ・ツタ類)の伐採)：毎年5～6 月と10月			中旬				上旬						保留	
下池	下池 ハンノキ 移植地	⑧実施計画 範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本の除去：毎年5～6月 1回				●イベ ント25 日									協議会実施 ミドリシジミ観 察を同時に実施	
全体	維持管理検討のための 巡視		巡視ルートを巡視し、維持管理作業の内容を検討する。											H30年 度内容		協議会実施	

※表中 赤字は新たな維持管理項目、黒文字は平成28年度実績

・企業に実施していただく想定部分は、今年度中に参加企業が見つからない場合は計画から削除します。

H29の維持管理計画(案)

○平成29年度の維持管理対象箇所的位置図を示します。



参考：これまでに維持管理を実施していない場所の維持管理

【これまでに維持管理を実施していない場所】

①呑口（除草）



花火大会前の除草後（2015-09）



洪水後の呑み口（2015-09）

②導水路（除草）：企業依頼候補



導水路の橋横断区間

⑦中池保全エリア（除草）



樹木に絡みついたツル性植物の除去

⑤柵（除草）



柵周囲の状況

参考：巡視イメージ

○維持管理の優先箇所は、年によって変化することが予想されるため、自然再生地の状況確認が容易な2月頃に、自然再生地を巡視し、次年度の維持管理作業区間の選定、優先度の設定を行うことが必要と考えられる。維持管理・環境管理専門委員会の冬期の現地開催時に巡視し、維持管理作業の区間・優先度を設定する。

維持管理区間選定の巡視ルート案

